

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	小腸外に出血性病変がある症例における小腸精査の臨床的意義
研究責任者 (所属科名)	永田信二 (消化器内科)
本研究の目的・意義	消化管出血症例のうち小腸精査まで必要になる症例が明らかになる。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 データ収集期間：2015年1月～2023年5月 研究期間：2024年12月までを予定
該当資料・データ	★対象となる患者様 2015年1月～2023年5月に安佐市民病院にて、小腸疾患疑いでカプセル内視鏡を行った症例 ★利用する情報 電子カルテに記載のある背景因子、内視鏡所見
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報 は削除致します。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-815-5211 担当者：青山 大輝 (部長)
備考	